

新型コロナウイルス感染症に対する市の対応について

令和2年7月29日
伊丹市長 藤原保幸

7月27日に国内での新型コロナウイルスの感染者の累計が3万人を超えたとの報道がありました。特に最近では、感染経路不明のケースも多い事から、今後の更なる感染拡大の懸念が増しています。

7月29日には東京都で250人、大阪府では1日最多の221人の感染が確認されました。

兵庫県におきましても7月26日には過去最高の49人、7月29日には46人の新規感染者が確認されたことから、医療体制を「感染増加期」から「感染拡大期1」に移行し、対応する病床数を400床から500床程度に引き上げました。

今後は日中の気温が一層高くなりますことから、市民の皆さんには、熱中症のリスクにも考慮しながら、周囲に人がいる環境ではマスクを着用すること、3密の回避や身体的距離の確保等「新しい生活様式」に取り組んでいただくとともに、大人数での会食や飲み会を避けていただくよう、お願いいたします。

また、発熱やだるさ等の症状がある場合は外出を控えていただきますこと、特にご高齢や基礎疾患をお持ちの方につきましては、不要不急の外出の自粛をお願いいたします。

市といたしましても、今後とも必要な対策を進めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしく申し上げます。